

ぶらり

# 幕末維新の サツエキ周辺

～サクシュコトニ川流域を歩こう～



話し手

たにもと あきひさ

谷本 晃久さん

北大文学研究科 准教授

(日本近世史・北海道地域史)



2015年2月14日(土) 15:00～16:30

紀伊國屋書店札幌本店 sapporo55 ビル インナーガーデン

- 定員 約100名 参加費無料、事前予約不要。  
当日直接会場にお越しください。
- 主催 北海道大学大学院文学研究科・人文学カフェ実行委員会
- 連絡先 北海道大学大学院文学研究科 研究推進室

TEL:011-706-4083 E-mail:kenkyu@let.hokudai.ac.jp

<http://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>

ぶらり

# 幕末維新の サツエキ周辺

～サクシュコトニ川流域を歩こう～

若い人たちのあいだでは、札幌駅界隈を称して「サツエキ」と言うようです。わたくしは札幌駅北口にあるK小学校の30数年まへのOBなのですが、当時サツエキと呼んだ記憶はありませんから、ここ最近の言い方なのでしょう。小学生の頃、サツエキ周辺から北大構内を貫き北へ向かって流れる小川の跡でよく遊んだものです。サクシュコトニ川といいます。

この川のほとりでは、古い古い（1000年以上まえの！）時代から江戸時代初期にかけての遺跡が多数みつかっており、道庁赤レンガ庁舎が建てられる明治の開拓以前の歴史をしのぶことができます。それだけではありません。サツエキ周辺北7西7付近には、“札幌市民第一号”ともいわれる、流域のアイヌ社会を東ねた琴似又市という乙名（おとな族長）が屋敷を構えていました。こうした札幌中心部の知られざる歴史、それを歩きながら体感するために、とくに琴似氏の活躍した幕末維新时期を中心に、具体的におはなししてみたいと思います。

## 【話し手のプロフィール】



谷本 晃久（たにもと あきひさ）さん

北海道大学大学院文学研究科 日本史学講座 准教授  
（日本近世史・北海道地域史）

学習院大学文学部卒、同大学院人文科学研究科博士後期課程中退、同大学助手、北海道教育大学助教授を経て現職。著書に『近藤重蔵と近藤富蔵』（山川出版社）、『新旭川市史』第2巻通史2～第4巻通史4（共編著）（旭川市）、『講座明治維新1 世界史のなかの明治維新』（共著）（有志舎）、『日本の時代史 19 蝦夷島と北方世界』（共著）（吉川弘文館）など多数。

## 【北大人文学カフェとは】

北大人文学カフェは、北海道大学大学院文学研究科の研究者と、飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。内容は哲学、歴史学、文学、社会学、心理学などさまざま。人文学・人文科学研究の楽しい話題を通して、みなさんと北大人文学研究科との交流を深めていくことを目指しています。

人文学Café

## 【お問い合わせ先】

北海道大学大学院文学研究科 研究推進室  
〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目  
TEL：011-706-4083  
E-mail：kenkyu@let.hokudai.ac.jp

人文学カフェウェブサイト  
<http://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>